

講義科目 : 地域政策論 (69・68期生)	単位数 : 2
担当 : 南 有哲	学習形態 : 選択科目

講義の内容・方法および到達目標

農業・林業・水産業といった第一次産業は人間社会の基盤であるとともに、地域経済の基軸でもあるのであって、特に、長大で複雑な海岸線と広大な山林を抱えている三重県のような地域にとっては、特にそのことが当てはまる。第一次産業は自然環境とのかかわりが深いだけに、その在り方によっては自然と人間社会の双方に深刻な問題を引き起こす。本講義では、「生物多様性」および「持続可能性」の観点から、日本の第一次産業の現状と問題点について理解を深めていくことを目標とする。

授業計画

- 第1回 はじめに一生物多様性と第一次産業
- 第2回 外来生物問題①—現状の概観
- 第3回 外来生物問題について②—政策と対策
- 第4回 獣害問題とは何か①—現状の概観、特に三重県について
- 第5回 獣害問題とは何か②—背景と対策
- 第6回 林業を考える①—日本林業の現状
- 第7回 林業を考える②—生物多様性保全における林業の役割
- 第8回 農業とは何か①—農業の本質について
- 第9回 農業とは何か②—農業史概観
- 第10回 日本の食料政策と食料自給率
- 第11回 工業的農業＝資源・エネルギー多投型農業の光と影
- 第12回 生物多様性と農業—農業の多面的機能について
- 第13回 水産資源の乱獲問題について①—世界的動向の概観
- 第14回 水産資源の乱獲問題について②—日本における現状と課題
- 第15回 水産資源の乱獲問題について③—ウナギとマグロについて
- 第16回 定期試験

教材・テキスト・参考文献等

講義のなかで、適宜指示する。

成績評価方法

- ・ 毎回小レポート…50%
- ・ 定期試験…50%

その他

法経科第二部の科目として、夜間に開講する。